



Yokohama
SOEI Senior
High
School
横浜創英
高等学校

自律・対話・創造

2022年度 入学生用
資料集

「考えて行動のできる人」の育成

自律する力がますます必要となる時代へ

現在、科学技術の進展は私たちの予想を遥かに超えたスピードで進んでいます。それに伴い、世の中では新たな仕事やサービスが次々と生まれ、私たちの生活も大きく変化しています。特に機械の自動化に取って代わられる職業は多岐にわたっており、つい最近生まれたばかりの人気の職業でさえも、新たなサービスの出現によりあっという間に消え去ったりするようなことも起きています。生徒の皆さんが活躍する社会では、一つの仕事に就いて定年退職までというようなことができる人は、ほぼありえないことかもしれません。

このような変化の激しい社会を生きていくためには、今まで以上に「自分で考え、判断し、決定し、行動できる力」(自律の力)を身につけることが大切です。

指示されたことを適切にやり遂げることでできる力は確かに大切な力の一つではありますが、指示されることに慣れてしまっただけではいけません。慣れ過ぎていくと、人は次第に指示をされないと動けない人間に変わってしまいます。そして、指示の内容や与えてもらうサービスに不満ばかり言うようになっていきます。遂には自分が上手くいかないことがあると、その理由を常に人のせいばかりにしてしまうような人間になってしまいます。

本校には時代を見据えた新たなカリキュラムや行事、個性豊かな部活動など、さまざまな学びの場があります。生徒たちには、身近な学校生活の中に自分なりのチャレンジする機会をしっかりと見出し、挑戦し、たくさんの失敗を繰り返しながら、自分の足で歩むことのできるたくましい人に成長してほしいと思います。

校長 工藤 勇一



自律 自ら考え、判断し、決定し、行動する

①目標の実現に向けて、見通しを持って計画的に実行する(PDCA)

- 課題を発見し、課題を解決するための計画を自ら立案できる力
- 計画の先にある未来を予測し、より良い選択をする力
- 計画を実行する際に生じた副作用や反応を点検して修正できる力
- 計画の実行によって生まれた成果と課題を評価できる力
- 評価を踏まえ、改善のために計画を修正して新たな実践につなげる力

②自らの思考・行動を適切に理解し調整・工夫する(メタ認知能力)

- 自らの弱みや短所を含めて、ありのままの自分を受け入れる力
- 他者と比較せずにもう一人の自分で自身をみつめ、状況に応じて適切な判断を下すことができる力
- 自分の思考や行動を俯瞰的に見つめ、より良い方向に変えていくための工夫ができる力
- 自分の思考や行動に変化を与えて、自らの強みや成長につなげていく力

③自らの感情と言動をコントロールする(セルフコントロール)

- 他者との対話で対立が生じた際、自らの感情や言動をコントロールする力
- 困難を打開するために自己を制御し、自らを向上させるためのモチベーションを維持する力
- 良い行動やポジティブな思考を習慣づけて持続させ、自己を肯定しようとする力



●校長によるコンピテンシーについての特別授業 (年間6回程度)

創英 3つのコンピテンシーと9つのスキル

3つのコンピテンシー「自律・対話・創造」を会得するために、本校では、卒業までに生徒に身につけてもらいたい具体的な力として「創英9つのスキル」をあげています。



対話 多様性を尊重し、対話を通して対立・ジレンマを解決する

④他者の立場や考え方の違いを理解し尊重する(リスペクト)

- 意見や考え方については対立やジレンマがあって、それが当然であることを理解できる力
- 人権に関わる知識・スキルを持ち、自分とは違う立場の人を差別しない力

⑤対話を通して他者との共通の目的を見つけ出す(パブリックリレーションズ)

- 持続可能な社会を作ることをめざし、他者との考え方や意見の違いを尊重する力
- 誰も取り残さない共通の目的を発見し、その目的のために双方向の対話ができる力
- 合意ができたなら、その実現のために自分の考えを修正することができる力

⑥共通の目的の実現のために他者と協働する(コラボレーション)

- 多様な個性に触れることで自分が高まることを知り、新たなチームの再構成を働きかける力
- それぞれの個性や強みを分担・補完しながら、調整して他者とつながることができる力

創造 問題を解決するために情報や技術等を活用し、新たな価値を生み出す

⑦新たな価値の創造に向け、言語や技術を使いこなす(クリエイティビティ)

- 知識・情報・テクノロジーを活用して、課題の解決策を生み出す力
- 何のため(目的)と誰に向けて(他者)を意識して、自分の考えを発信できる力

⑧本質を見極めるために、自分や他者の考えを吟味する(クリティカルシンキング)

- 既存の概念や自らの思考・判断の思い込みの傾向を知る力
- 自分の考えの根拠を明確にし、自分が納得いくまで掘り下げて考えることができる力

⑨信頼できる情報を収集・吟味し、適切に活用する(情報リテラシー)

- 課題発見・解決に必要な情報を見定め、適切な方法を用いて収集する力
- 情報の出処や目的を吟味し、得た情報が「事実」であるかどうかを吟味できる力
- インターネットやメディア等を活用し、情報を適切に発信できる力



●校長によるリーダー養成講座 (年間8回程度)

横浜創英ならではの3コース制

個々の才能を開花させ、夢をかなえるための3つのコースがあります。

本校入学者の90%以上が大学への進学を希望しています。生徒が高いステージで夢を育み、夢を実現するために、3コース制を導入しています。3コースそれぞれの進路目標に対応した特色のある教育課程を編成し、一人ひとりの生徒の学力向上と人間力向上を全面的にサポートしています。

■クラス編成(2021年度)

	中学				高校						
	クラス数	男	女	合計	クラス数	特進	文理	普通	男	女	合計
1年	3	47	38	85	8	2	3	3	89	191	280
2年	2	27	34	61	14	4	7	3	181	363	544
3年	2	22	35	57	14	3	7	4	198	330	528
合計	7	96	107	203	36	9	17	10	468	884	1352
中高合計									564	991	1555

生徒の声

特進コース

早稲田、慶應義塾、上智、東京理科などの最難関私立大学と国公立大学を目指すコース

特進コースには、高い進学目標をもって勉強する友だちが多いので、「自分も頑張ろう」という気持ちになる雰囲気があります。定期テストはもちろんのこと、受験に向けての「真の実力」をつけるために、外部の模試の対策も高1から真剣に取り組んでいます。一方で、特進コースというと「勉強ばかり」というイメージがあると思いますが、実際はそんなことはなく、部活動や生徒会に入っている人も多く、学校行事にも熱く取り組みます！

文理コース

GMARCH(学習院、明治、青山学院、立教、中央、法政)や成蹊、成城、明治学院、國學院、芝浦工業などの難関私立大学を目指すコース

文理コースには、「文武両道」を目指す友だちが多いです。部活動や生徒会に全力を注ぎながら、きちんと大学進学に向けて勉強にも必死に取り組んでいます。2年生から文系・理系とクラスが分かれるため、高1から将来の目標や、大学で勉強したいことについて真面目に考え、自分の納得のいく選択をするようにします。大学入試形態や、大学の選び方について、自分で調べたり、先生に聞いたりする人もいます。何事にも前向きに取り組む雰囲気のあるコースです！

普通コース

日本、東洋、駒澤、専修などの有名私立大学やその他多様な進路目標の実現を目指すコース

普通コースは、自分らしさを発揮できるクラスだと思います。部活動や習い事で大活躍している人、将来の夢に向かって一生懸命な人がいて、お互いに応援しあう雰囲気があります。3年生では、自由選択科目が増えるため、自分の希望する進路にあった科目を選択できます。大学進学を希望する人も多く、テスト前などは互いに教えあったり、朝早く集まって勉強したりしてします。一人ひとりが、それぞれの目標に向かって高めあえるコースです！

※指定校推薦につきましては、コースによって制限があります。

◆2年進級時に成績や希望により他コースへの変更も可能です。

自律した学習者を育てる 支援とカリキュラム

自律に向けた支援体制

自由選択科目

2、3学年では自由選択科目の時間があります。2学年は29単位を履修し、残りは「進学準備講座(仮称)」(3単位)と「対話・創造型講座(仮称、学年横断)」(1単位)からそれぞれ1つを選択して履修します。3学年は19単位を履修し、残りは自由選択科目とします。自由選択科目は、「進学準備講座」と「対話・創造型講座」とに分類されます。

「進学準備講座」

「進学準備講座」は、各教科の学力充実を図ることと進路実現に必要な学力を伸ばすことを目的とした科目です。



「対話・創造型講座」

「対話・創造型講座」は本校の目指す3つの人材像のうち「対話」「創造」に沿った身につけるべき6つのスキルの習得を目的とする科目。教員主導の授業ではなく、自ら課題を発見し、その課題について個々の生徒が考え、試行錯誤しながら解決していく学びです。

◆無学年制を実施

この講座では無学年制をとり、高校2年生と3年生が一緒になって学びます。学年を超えた学習集団に参加することで、より多様な価値観を持つ人と出会い、対話的に学ぶ力を伸ばします。

また、自由選択科目の授業の多くは午後の時間帯に設置され、空き時間は「自律の時間」と名付け、自学の時間として学校内における学習時間を確保します。

独自の新しいカリキュラムデザイン

コラボレーションウィーク

第1学年の必修科目において、9月の2週目に教科横断的な授業計画を実施し、「創英9つのスキル」の習得を目指します。その成果を文化祭で発表し、教育課程と学校行事との関連を図りながら、生徒の新しい価値を生み出す力を育成します。

大学との接続講座を実施

本校が指定する近隣の大学の講義を受講できるとともに、生徒が学外との交流活動や研修プログラムに積極的に参加する体制を整えています。学内では経験できない世界に触れ、視野を広げるとともに、体験した世界について深く探究することによって課題解決力を養います。→積極的な社会活動参加=アンガージュ教育

オンライン授業の充実

一人一台端末を整備することで、課題や目的に応じて、様々な情報を主体的に収集・分析・推考しながらの長文や写真・動画などを用いた多様な資料・作品を制作します。また、オンラインを生かし、大学・企業との連携や、国籍・地域を超えた関係構築を可能にする遠隔教育に取り組みます。



【教育課程編成表 (令和4年度入学生以降)】

2022年度より本格始動!

校長によるリーダー養成講座

来年度、校長によるリーダー養成講座を本格開設する予定です。それに向けて、高校生と中学3年生を対象に、今年度は7月から試行的に8回の「リーダー養成講座」を開設しました。

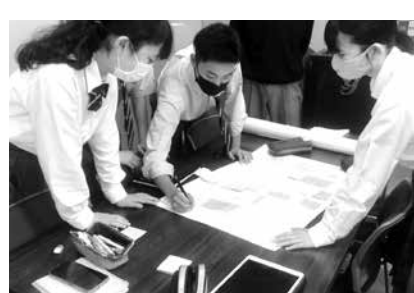
〈校長より〉
リーダーには、リーダーとしての覚悟、様々な知識やスキル、そして経験が必要です。私も校長というリーダーとしての役割を担っているわけですが、これまでの私の経験も踏まえ、生徒の皆さんと一緒にリーダーのあるべき姿について学ぶ機会をつくりたいと思っています。
将来、大学で、または社会人として、いつかリーダー的な存在になってみたいという方は、ぜひ参加してみてください。



【主な講座内容とスケジュール】(2021年度版)

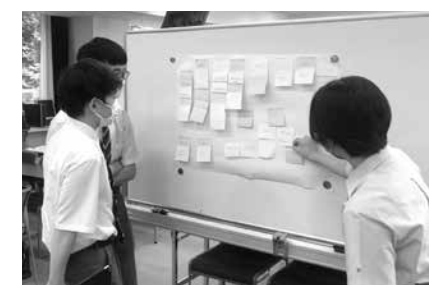
Table with 2 columns: 回 (Session) and 講座の説明会内容 (Lecture Explanation Meeting Content). It lists 8 sessions with topics like 'リーダーってどんな人' and '対話力①(言葉の選択と配列・事実の見極め)'.

■第1回目の様子
生徒たちは、「リーダーってどんな人?」というテーマについて、ブレインストーミングを用いて、グループで様々な意見を出し、それらを話し合いながら分類して、グループごとに発表しました。



■グループに1台、学校のタブレットを貸し出し、また、スマートフォンを持っている生徒はそれを自由に使いながら活動します。発表の様子や話し合いの過程を記録するなど、ICT端末を適切に使用する力が身につきます。

■話し合いの際は、思いついたアイデアや考えなどを付せん1枚ずつ書き出し、グループ分けをするKJ法という手法を用います。多種多様な考えの付せんをグループ分けすることで、意外な関連性を発見したり、抽象的なテーマを分かりやすく可視化したりすることができます。



Main curriculum table with columns for Subject (教科), Course (科目), and Units (単位数) for 1st, 2nd, and 3rd years. It lists various subjects like Japanese, Geography/History, Mathematics, Science, Physical Education, Art, and Foreign Languages.

●は必修科目、※は学校設定科目をそれぞれ表す。
・3年の合計単位数は必修の単位数。
・3年の自由選択単位数は0~13単位とする。
・単位数に付随する記号は、黒塗り(■、▲など)は必修選択を示し、白抜き(□、△など)は自由選択を示す。

1年次
○芸術選択(音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰより1科目)

2年次
【特進コース(文系課程)】
■必修選択A 日本史探究・世界史探究・地理探究より1科目
★必須選択B 古典講読・数学Ⅱ・総合英語より1科目
【特進コース(理系課程)】
■必修選択A [化学より1科目]
★必須選択B 数学演習・物理・生物・総合英語より1科目
【文理コース(文系課程)】
■必修選択A 日本史探究・世界史探究・地理探究より1科目
★必須選択B 古典講読・数学Ⅱ・総合英語より1科目
【文理コース(理系課程)】
■必修選択A 物理・化学・生物より1科目
★必須選択B 数学演習・総合英語より1科目

3年次
【特進コース(文系課程)】
□自由選択A 日本史研究Ⅰ・世界史研究Ⅰ・地理研究Ⅰ・ソルフェージュ・素描より1科目
△自由選択B 日本史研究Ⅱ・世界史研究Ⅱ・地理研究Ⅱ・音楽理論・絵画より1科目
○自由選択C 数学B・英語演習より1科目
☆自由選択D 漢文演習・政治経済・数学C・理科基礎研究・スポーツ概論・保育基礎・情報演習より1科目
【特進コース(理系課程)】
▼必修選択E 数学Ⅲ・理系数学ⅠAⅡBより1科目
□自由選択A 化学・ソルフェージュ・素描より1科目
△自由選択B 数学ⅠAⅡB演習・物理・生物・音楽理論・絵画より1科目
○自由選択C 現代文演習・小論文演習・古典演習・英語演習より1科目
☆自由選択D 政治経済・物理研究・化学研究・生物研究・スポーツ概論・保育基礎・情報演習・理数探究基礎より1科目
【文理コース(文系課程)】
□自由選択A 日本史研究Ⅰ・世界史研究Ⅰ・地理研究Ⅰ・数学B・ソルフェージュ・素描より1科目
△自由選択B 日本史研究Ⅱ・世界史研究Ⅱ・地理研究Ⅱ・数学C・音楽理論・絵画より1科目
○自由選択C [英語演習より1科目]
☆自由選択D 漢文演習・政治経済・スポーツ概論・保育基礎・情報演習より1科目
【文理コース(理系課程)】
▼必修選択E 数学Ⅲ・理系数学ⅠAⅡBより1科目
□自由選択A 化学・ソルフェージュ・素描より1科目
△自由選択B 物理・化学・生物・ソルフェージュ・素描より1科目
○自由選択C 現代文演習・小論文演習・古典演習・英語演習より1科目
☆自由選択D 政治経済・物理研究・化学研究・生物研究・スポーツ概論・保育基礎・情報演習・理数探究基礎より1科目
【普通コース】
◆必修選択C-2 論理国語+文学国語または数学ⅠA研究より1科目
□自由選択A 日本史研究Ⅰ・世界史研究Ⅰ・地理研究Ⅰ・化学・生物・ソルフェージュ・素描より1科目
△自由選択B 日本史研究Ⅱ・世界史研究Ⅱ・地理研究Ⅱ・数学ⅡB研究・音楽理論・絵画より1科目
○自由選択C 古典演習・英語演習より1科目
☆自由選択D 漢文演習・政治経済・化学研究・生物研究・スポーツ概論・保育基礎・情報演習・理数探究基礎より1科目

計画的・組織的に取り組まれる進路支援



■1年生

■職業研究

早い時期から将来の職業を考えさせる機会を与え、指導しています。

■キャリアガイダンス・進路講話会

実際に社会で活躍している方々から「社会に出ること」「働くということ」など進路全般についての話を伺います。

■オープンキャンパスへの参加

実際に大学のキャンパスの様子を肌で感じることで、目標を具体的なものとし、学習のモチベーションを高めます。また大学を比較研究できるようにチェックシートを用意し、夏休みと春休みの課題にしています。

■2年生

■卒業生と高校3年生による合格体験談

その年の大学受験が終わった頃に、難関大学に合格した先輩たちに受験勉強についての話をしてもらいます。またすでに大学生である先輩にも実際の大学生活や授業についての話をしてもらいます。同じ高校で学び、勉強や部活動を両立させて合格した先輩たちのアドバイスは大変参考になります。先輩たちに気軽に質問ができるのも利点です。

■学部・学科研究

夏休みの宿題として、興味のある大学やその学部について調べ、レポートにまとめる活動に一人ひとりが取り組みます。

■3年生

■入試形態に合わせた進学指導

受験方法が多様化している現在、各生徒に最も適した受験方法で志望校に確実に合格させることが必要だと考えています。そのために本校では、1学期に推薦入試説明会、指定校説明会、一般受験説明会など、入試形態に合わせた説明会を開催し、それぞれの入試のあり方や対策などについて丁寧な説明を行っています。教科指導のみならず、小論文指導、面接指導、プレゼンテーション指導など、きめ細かに行っています。

■チャレンジクラスの設定

3年生の文理コースには一般受験を希望する生徒対象の「チャレンジクラス」を設定します。同クラスへの選抜については、2年生の段階で希望調査を実施し、担任との面談等を通じて、学力や進学意欲などを総合的に評価して決定します。

●英検は1、2年次に「校内全員受検」できる！

英語の4技能「Speaking(話す)・Reading(読む)・Listening(聞く)・Writing(書く)」を適切に評価するため、大学側では英語の試験において「実用英語技能検定(以下、英検)」などの外部試験の結果を出願資格、試験免除、得点加算、総合判定の一要素などの方法で活用する方向になっています。

これらを踏まえて、本校では次のような対応を行います。

- ① 1、2年生を対象に、平日の午後に、校内で英検の一斉受検を実施します。
「部活動の大会と重なって受けられない」ということもなく、全員が安心して受検できます。
- ② 2年生までに英検準2級、2級を取得することを目標に、放課後に英検対策講座を実施します。

●新しい大学入試に対応！

2020年度から実施された「大学入学共通テスト」において、英語ではリーディング100点、リスニング100点の配点に変更され、リスニングに重きが置かれるようになり、本校では対策を講じています。

- ・授業では、リスニング力や長文読解力を強化する対策を講じます。
- ・定期試験では、リスニングテストを実施します。
- ・朝のホームルームでは、「朝学習」として、週に2回リスニングの学習をします。



■進路決定サポート

◇進路の手引き

毎年4月に発行している本校オリジナルの「進路の手引き」には、3年間の進路の流れ、大学入試の受験方法、学習方法、過去3年間分の合格大学一覧、指定校一覧などが載っています。



◇合格体験記

前年度卒業生の入試体験談や合格の秘訣を新聞形式にまとめたものを作成し、全校生徒に配付しています。先輩たちの「生の声」が、在校生の励みになります。



「創学」—総合的な探究の時間—

The Study for Creative Intelligence ～創造的思考力育成学習～

本校では、総合的な探究の時間を、「創造的思考力育成学習(創学)」と名付けました。新しい大学入試を見据え、思考力・判断力・表現力の育成と真の「生きる力」を育むプログラムを用意しています。

目的:志をもって物事を探求し、世の中をよりよくする人材の育成

1年生 Will Tree ウィルツリー

1 学期	2 学期	3 学期
自己を理解する ワークシートや、クラスメイトとのグループワークを通して、自己分析をします。	社会や職業を知る 社会人による職業講話や、卒業生・上級生による進路講話を通して、「働くこと」や進路について理解を深めます。	将来の目標を明確にする 1年間の集大成として、仕事観や将来の目標を明確にします。



Will Treeの作成 → ブラッシュアップ・発表

「Will Tree」とは、人生を木に見立て、夢や目標を可視化する活動です。根の部分には、自分の性格や家族のことなどこれまでの自分自身を形成しているもの、幹の部分には自分が高校生のうちにすべきこと、葉の部分には将来の夢を書きます。生徒たちは写真やカラーペンを使い、自分の夢と向き合いながら丁寧に作品を仕上げていきます。



2年生 Quest Education クエストエデュケーション

1 学期	2 学期	3 学期
企業のミッションに取り組む 1クラス6班に分かれて企業にエントリーします。まずは「インターンシップ」として、各企業からの課題に取り組みます。	プレゼンテーションをする 各企業からのミッションを受け取り、企画会議を開き、企画案を完成させます。PowerPointを使った本格的なプレゼンテーション準備に取り組みます。	将来をシミュレーションする 企画案について、クラス内でプレゼンテーションをし、クラス代表を決めます。クラス代表が学年全体の前で発表をします。



「教育と探求社」による教育プログラム「Quest Education」を活用し、実在する有力企業と連携、実際の職業内容を知り、職業観を育てるとともに、プレゼンテーション能力を高めます。
企業例: 大正製薬/大和ハウス工業/テレビ東京/パナソニック/吉野家/フォレストアドベンチャー



3年生 World Innovation ワールドイノベーション

1 学期	2 学期
テーマの決定 社会に対する自らの課題意識に気づき、それを改善するための案をチームで考えます。学期末には中間発表を行います。	世の中への提唱 1学期の中間発表の内容を深め、案の構築のためのデータ収集・分析を行い、発表に向けて整理します。2年次と同じく、クラス発表を経て、学年発表を行います。



内容、プレゼンテーションの方法ともに3年間の集大成となる活動です。「他者に自分の考えを伝える」ことに重点を置き、1・2年から培ってきたプレゼンテーション力をさらに高めていきます。12月に体育館で、各クラスの代表者が全校生徒に向けて発表を行います。

時代の変化に対応し、進化し続ける学校です!

オンライン授業・ICT環境について

2021年度より、1年生全員が1人1台タブレット端末を活用しています。生徒たちは、タブレットをノートのように授業の記録として使用したり、プレゼンテーションの資料の作成をしたりします。また、インターネットを使って学習支援を行うために、「Google Workspace for Education」を全面的に導入して、全生徒にアカウントを付与し、生徒たちはGmail、Googleドライブが使用可能です。

2年生以上も、昨年度より「Google Classroom」を各クラス・授業などで使用しています。生徒たちは、授業の資料をスマートフォンで見たり効率的に学習に生かしたり、行事などでもGoogleフォームによるアンケートを積極的に活用したりしています。また、各教室にはプロジェクターが設置され、ICT機器を利用した効果的な学びが展開されています。



2020年度の取り組みについて〈コロナ対応〉

2020年3月にCOVID-19による緊急事態宣言が出されてから、本校では生徒一人一人の健康と安全を考え、4月当初よりオンラインによる教育環境整備に取り掛かりました。4月中にはオンライン上での全校生徒との個人面談を終え、5月からはオンライン用の全く新たなカリキュラムのもと、Zoomを利用した授業を本格的に開始しました。毎朝、担任がZoom上でホームルームを行った後、1コマ40分の授業を午前4コマ、午後1コマ、さらにはオンラインならではの新たなコミュニティ活動や部活動などを行います。

6月からはオンライン授業と並行し、週に1回の分散登校やフレクシオンテスト、一部リアルな部活動を開始するなど、生徒たちも自らが課題克服の主体者となって「今、自分たちにできる」教育環境づくりに前向きに取り組まれました。これらにより、本校では4月からの授業の遅れをほぼ全て取り戻すことができました。このように、本校ではこれからの情報化社会、および緊急時において必要なオンライン学習の環境設備を進めております。

また、感染症対策として、分散登校を開始した際に、生徒1人1人パーテーションを配付しました。通常授業や、昼食の際には必ず机に設置するルールとなっており、通常登校となった2021年度の現在も続けています。



50分の授業が熱い!

表現力を磨くことがポイント 国語



論理的な文章を正しく理解するために必要な読解力、語彙力を身につけ、それを基盤として自らの考えを構築する（表現する）ことを、国語科の授業では目標としています。古典では作品を通じて歴史や当時の人たちの「ものの見方・とらえ方」を再認識し、論理国語、文学国語ではさまざまな分野の文章を読解していきます。多くの作品との出会いを通して、物事を多角的にとらえて考察し、最終的には自分の意見を論理的に表現する力を身につけていってもらいたいと考えています。授業の中では、ペアワークやグループワークなどを通して、自分の意見を発表したり、他者の意見を聴いたりする場面がたくさんあります。「発表する」→「他者の意見を聴く」→「他者の意見を参考にさらに自分の考えを深めていく」という一連の動きの中で考察力と表現力を磨き、最終的に希望する進路の実現ができるように読解力・思考力・判断力・表現力を身につけていきます。人前で発言することは、恥ずかしかったり、間違いを恐れたりしてハードルが高く感じるかもしれません。しかし、自分の意見を正しく他者に理解してもらうために表現力を磨いていくことは、これからの社会で必ず必要となる力です。受験生の皆さん、創英での授業を通して、楽しく表現力・思考力・判断力を身につけていきましょう。

生きていくために必要な教科 地理歴史・公民



中学校で「社会」として学習していたものは、高等学校では「地理・歴史」「公民」に分かれ「地理」「世界史」「日本史」「公共」「政治経済」「倫理」が設置されます。社会科の教員一同は、今後皆さんが生きていく激動の社会において、「生きていくために必要な力」を身につけてもらいたいと考え、授業をしています。まず、「地理」では、自然環境や宗教など、さまざまな要素をもって構築された地域や国についての理解を深めるだけでなく、災害から身を守る“防災”についても学びます。「歴史」においては、過去を学ぶことは、現在や未来を見ることだということをモットーに授業を進めます。「公民」では、有権者としての確固たる知識はもちろんのこと、世界視野での人類の取り組みや、思想、宗教を学びます。受験生の皆さん、横浜創英の社会科は、「社会」を単なる暗記科目から解放し、皆さんに「考える楽しさ」、「理解する喜び」を提供することをお約束します。ぜひ、我々と一緒に、教員と生徒が一体となって「知の現場」を作り上げませんか。もちろん、大学入試へのフォローは完璧です。夏期講座や冬期講座のラインナップも充実しています。先輩たちは皆、予備校や塾に行かずとも学校の授業と講座だけで受験で成功を収めています。最後に、受験は苦しく辛いものかもしれませんが。今の皆さんも大変な思いをしていることでしょう。受験とは自分の理想（目標）と現在の自分の間にあるギャップを埋めていく作業です。そうであるならば、理想がぶれては、その間にあるギャップを正確にとらえることができません。崇高な志を忘れず、ぶれることのない理想を高く掲げ、最後まで頑張り抜いてください。応援しています。

世界の共通言語となる教科 数学



国や文化、言葉の壁を越えて語り合えるものひとつが数学です。1つの問いから数学を通して世の中を見渡すと、さまざまな視点が見えてきます。自然に潜む謎を解き明かすために発展し、私たちの生活をより心地よくするために活用されてきた学びが数学です。基本的な計算はもちろんのこと、豊かな発想で問題をとらえ、解決する力を数学を通して身につけてほしいと考えます。自ら問いを立てるためには、物事への興味関心を深掘りする探究心が必要です。問いを解決するためには、客観的にデータを分析したり、膨大な情報から適切なものを選び取ったり、数学的思考で解決方法を模索したりします。ただ解を求めるだけでなく、その過程を説明したり、記述したりする点を重視します。思考力・判断力・表現力を重視する傾向へ変化する大学入試。それに伴い増えると予想される記述式問題を視野に入れた授業を創英では展開しています。図表やグラフ、データ、文章の内容を数式で表現し、的確に書き表す練習を重ねます。希望進路に合わせて数学力を早期から習熟させ、将来に向けて突き詰めていきましょう。

「探究する力」が大学入試に不可欠 理科



中学校までは「理科」という1つの授業でしたが、高校では「物理」「化学」「生物」「地学」という4つの科目に分かれます。本校では、地学以外の3つの科目の授業があります。また、1年次は基礎科目を、2、3年次で理系を選択した生徒はより専門的な科目をそれぞれ学んでいくこととなります。

- 物理基礎・物理…力学、熱力学、波動、電磁気、原子など
- 化学基礎・化学…状態変化、原子・分子、イオン、化学変化など
- 生物基礎・生物…細胞、代謝、遺伝子、生殖と発生、体内環境、生態系、進化、系統など

本校の授業では、まず自然のしくみについてじっくりと知識を理解して深めます。さらに、疑問に対して仮説を立て、実験を計画し、実行してデータを取り、分析することで新たな自然のしくみを明らかにする活動を行います。これらを通して、“科学的に物事を考えられる人”を育てます。理科は知識を覚えることも大切ですが、知識を活用して物事を考えられるようになることが重要です。これからの世界が抱えるさまざまな問題を、科学の力を使った技術、そして人々の科学的な思考で解決していくために理科は必要とされているのです。ぜひ、そんなロマンを感じながら学習を進めていってください。

「楽しい・役立つ」それが保健体育です 保健体育

保健体育科では、心と体を一体としてとらえ、生涯にわたる心身の健康の保持増進と、豊かなスポーツライフの実現を重視し、“運動やスポーツが楽しい”と感じる授業づくりを目指しています。また、運動を苦手と感じている生徒や運動に意欲的に取り組めない生徒にも配慮し、指導を行っています。運動の基礎を学び、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む態度を育て、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養っていきます。1年次は男女別にわかれ、運動の基礎技能を身につけ、各種目のルールを学び、2、3年次になると、自分の好きな種目を選択し、男女共習の授業となります。各種目に分かれ、自分たちで授業内容を考え計画し、課題解決に向けて思考し、判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養っていきます。保健分野では、事例研究法（新聞記事などを使ったケーススタディ）や、ブレインストーミング・ロールプレイング、パソコンなどを使った調べ学習、実験（パッチテスト）・実習（心肺蘇生法）を通し、生徒主体のアクティブラーニング型の授業を行っています。それらの体験を通して、生涯を通じて自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育て、個人・社会生活における健康・安全についての自他や社会の課題解決に向けて判断し、他者に伝える力を養っていきます。

美大・音大受験だけじゃない 芸術

芸術科は「音楽」「美術」「書道」の3科目からなり、1年次に全コースの生徒が必修科目「芸術Ⅰ」（前記3科目より1科目を選択）を学びます。中学生の学びと比べて、どの科目も主体性が重視され、自ら率先して取り組むことがポイントです。また、芸術科では「表現・協調・発信・考察」の4つの力を育てることに力を入れています。その力を身につけるための具体的な内容を科目ごとに下にまとめましたので読んでみてください。

- 音楽…実技（歌唱・ハンドベル・BODY PERCUSSION・合唱等）
鑑賞（交響曲やピアノなどのクラシック作品・バレエやミュージカル作品・音楽に関する映画）等
- 美術…実技（ポスター・デッサン・彫刻・絵画作品の制作）・絵画鑑賞等
- 書道…実技（漢字―初唐三大家の作品臨書・仮名―平安時代の古筆の臨書・半紙へ）

最後に、芸術は多くの生徒において受験には直接関係ない教科ともいえますが、皆さんにとってこれから一番必要とされる力を育むことができる教科だと考えます。ぜひ、横浜創英高校で自分の持っている力を磨いてみませんか。

4技能の定着を目指す 英語



英語は単なる受験科目ではなく言語です。英語を学んで自信をつけ、臆することなく英語を話せるようになりましょう。授業では、「読む」「聞く」「書く」「話す」の4技能の向上を目指した取り組みを行っています。例えば、語彙力を高めながら音読を多く取り入れ、アウトプットを意識した授業を行います。各課では文法を学び、演習や英作文を行うことによって理解を深めます。また、授業内でリスニング問題に取り組むだけでなく、定期試験においてもリスニングテストを導入しています。日頃の授業では、新大学入試に対応できるように、生徒の4技能向上だけでなく、思考力・判断力・表現力の向上を常に意識して授業を行っています。3年次は演習を多く取り入れ、理解度の確認を行いながら、読解力や応用問題への対応力を高めます。また、英語外部検定試験に関しては、英検取得を推奨し、生徒の検定取得を支援していきます。

男女が協働で生活を創造 家庭

家庭科は、人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義や家族・家庭と社会との関わりについて理解しながら、実生活についての基本的な知識や技術を習得し、男女が協力して主体的に生活を創造する能力と実践的な態度を育てる教科です。人の一生涯の家庭や地域の生活課題を主体的に解決し、生活の向上を図る力が身につきます。そのために、食物や衣服、家庭に興味・関心を持ち、よりよい生活を考え続けてください。また、地域の高齢者や子どもたちと積極的に関わり、共生社会での態度を育てていきます。

“即戦力育成型”授業 情報

さまざまな実習を通して、情報社会に主体的に参画するための能力の習得を目指します。

- ・コンピュータを活用した情報デザイン、プログラミング、データサイエンスの学習を通して「問題解決能力」を育成する。
- ・情報科学の学習を通して科学的理論に基づいた「情報活用能力」を育成する。

大学進学実績も大幅に伸びています!

部活動も充実しています!

●主な進学先 (現役合格者数)

国公立 東京学芸大学
神奈川県立保健福祉大学

合格者実績
(現役生のみ)

4名

難関大学 早稲田大学・慶應義塾大学・上智大学
東京理科大学・学習院大学・明治大学
青山学院大学・立教大学・中央大学
法政大学

61名

準難関大学 成蹊大学・成城大学・明治学院大学
國學院大学・武蔵大学・芝浦工業大学
北里大学・東京農業大学・日本女子大学
東京女子大学・津田塾大学

64名

有名私大 日本大学・東洋大学・駒澤大学・専修大学

103名

●進学実績詳細

主要大学 過去5年間の合格実績

【早稲田・慶應義塾・上智・東京理科】

	早稲田	慶應義塾	上智	東京理科	合計
令和2年度卒業生	5	0	1	1	7
令和元年度卒業生	2	0	3	2	7
平成30年度卒業生	10	1	2	3	16
平成29年度卒業生	1	0	2	8	11
平成28年度卒業生	0	0	0	1	1

【GMARCH】

	明治	青山学院	立教	中央	法政	学習院	合計
令和2年度卒業生	9	5	1	5	9	3	32
令和元年度卒業生	7	10	11	9	18	1	56
平成30年度卒業生	15	9	19	9	20	0	72
平成29年度卒業生	11	9	7	5	17	4	53
平成28年度卒業生	5	5	3	1	11	2	27

【主な準難関大学】

	成蹊	成城	明治学院	國學院	芝浦工	合計
令和2年度卒業生	2	4	11	11	1	29
令和元年度卒業生	1	0	9	10	4	24
平成30年度卒業生	1	3	23	15	3	45
平成29年度卒業生	1	3	15	13	15	47
平成28年度卒業生	2	4	10	16	3	35

【日東駒専】

	日本	東洋	駒澤	専修	合計
令和2年度卒業生	37	13	8	20	78
令和元年度卒業生	18	16	9	13	56
平成30年度卒業生	34	17	10	19	80
平成29年度卒業生	22	13	8	27	70
平成28年度卒業生	31	24	20	21	96

2020年度(2021年3月卒)合格大学一覧 (50音順)

●卒業生進路状況

	大学	短大	専門	海外大学進学	進学準備	就職	計
人数	310	14	53	0	32	4	413
割合(%)	75.1	3.4	12.8	0.0	7.7	0.5	100

●国公立大学

大学名	人数
東京学芸	3
神奈川県立保健福祉	1

●私立大学


大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数	
青山学院	5	1	駒澤女子	3	聖徳	3	東京経済	4	日本体育	11		
麻布	12	相模女子	21	専修	20	7	東京工科	30	日本女子文化	1		
亜細亜	3	産業能率	14	1	洗足学園音楽	1	東京工芸	3	フェリス学院	7		
跡見学園女子	1	実践女子	2	1	創価	1	東京情報	2	文化学園	1		
桜美林	19	1	芝浦工大	1	4	大正	4	文教	9			
大妻女子	9	1	十文字学園女子	1	7	5	東京女子体育	2	文京学院	3		
学習院	3	2	淑徳	2	1	1	東京造形	1	法政	9		
学習院女子	1	2	順天堂	2	1	1	東京電機	2	星薬科	1		
神奈川	34	4	1	松蔭	1	5	2	東京都市	5	武蔵	6	
神奈川工科	12	4	4	城西国際	4	2	12	東京農業	12	武蔵野	5	
鎌倉女子	5	1	1	情報科学	1	11	2	東京福祉	2	明海	1	
関西	2	1	1	上智	1	5	3	東京保健医療専門職	1	明治	9	
関東学院	33	1	3	湘南医療	3	1	1	東京未来	1	明治学院	11	
北里	4	1	1	湘南鎌倉医療	1	2	1	東京理科	1	明星	10	
京都先端科学	2	5	5	湘南工科	5	27	7	同志社	4	白白	7	
共立女子	3	1	1	尚美学園	1	7	7	東邦	2	横浜商科	1	
杏林	8	2	2	昭和	2	1	13	10	東洋	13	横浜創英	3
国立音大	1	1	1	昭和音楽	1	12	2	2	東洋英和女学院	5	横浜薬科	3
慶応義塾	2	12	12	昭和女子	12	1	1	1	東洋学園	4	立教	1
恵泉女学園	12	1	1	昭和薬	1	34	6	6	桐蔭横浜	1	立正	8
工学院	1	1	1	女子栄養	1	1	1	1	東海	34	立命館	1
國學院	11	1	1	白百合女子	3	1	1	1	東京有明医療	1	龍谷	2
国際医療福祉	4	1	1	杉野服飾	1	3	3	3	東京医療学院	1	和光	3
国士館	7	2	2	成蹊	2	1	1	1	東京医療保健	1	早稲田	5
こども教宝仙	1	4	5	成城	4	1	1	1	東京音楽	1	和洋女子	2
駒澤	8	2	2	清泉女子	1	5	5	5	東京家政	5		

●部活動

今しかできない感動体験を友達と分かち合うために

クラスや学年の枠を越え、誰もが1つの目標を目指す部活動。そこで得られる連帯感、固い結束と友情は、生涯にわたる財産となって一人ひとりの人生を支えてくれるはず。本校には全国レベルの実力をもつ部活動が目白押しです。

体育部(2020年度実績)



- 女子ハンドボール部
 - 神奈川県新人大会 優勝
 - 全国高等学校ハンドボール選抜大会 出場
- 男子ハンドボール部
 - 神奈川県新人大会 準優勝
- サッカー部
 - 全国高校サッカー選手権大会 神奈川県予選会 第3位
 - 神奈川県リーグ1部リーグ(K1)第3位
- 男子ソフトテニス部
 - 神奈川県新人大会 団体の部 3位
 - 神奈川県新人大会 個人の部 ベスト32
- 女子ソフトテニス部
 - 神奈川県新人大会 個人の部 ベスト32
- 卓球部女子
 - 神奈川県新人大会 団体の部 準優勝
 - 神奈川県新人大会 個人の部 ベスト4、ベスト16
- ダンス部
 - 日本高校ダンス部選手権 全国大会出場
 - 神奈川県高等学校ダンス新人大会 7位
- 女子ハンドボール部
 - 神奈川県新人大会 優勝
 - 全国高等学校ハンドボール選抜大会 出場
- 男子ハンドボール部
 - 神奈川県新人大会 準優勝
- ワンダーフォーゲル部
 - 山行読図訓練等(大山・幕山)
- バトン部
 - 全日本チアダンス選手権大会
 - POM部門 高校生 Small編成 1位
 - 全国高等学校ダンスドリル冬季大会
 - POM部門Large編成 1位
 - ソングリーダー部門Large編成 1位 団体総合4位
 - Ms.SOLO部門2年生 2位
 - Mr.SOLO部門2年生 2位
 - USA School&College Nationals 2021
 - Song/Pom-Medium A 部門 高校編成 1位
- バレーボール部
 - 全日本選手権大会神奈川県予選会 ベスト16

文化部(2020年度実績)

- 吹奏楽部
 - 東関東アンサンブルコンテスト 金管八重奏 金賞
 - 日本サクソフォン協会アンサンブルコンクール(本選)サクソフォン八重奏 金賞
 - ジュニア打楽器アンサンブルコンクール 優秀賞
- 放送部
 - 神奈川県高等学校総合文化祭放送情報部門大会 アナウンス部門 優秀賞/奨励賞
 - 神奈川県高等学校総合文化祭放送情報部門大会 情報部門 第2位(相鉄賞)
 - 神奈川県高校放送アンデパンダン大会 朗読部門C会場 第6位
 - 神奈川県高校放送アンデパンダン大会 放送劇部門 第4位
 - 神奈川県高校放送アンデパンダン大会 映像部門 第1位(神奈川県新聞社賞)
- ESS部
- 音楽部
- 軽音楽部
- 手工芸部
- 造形アート部
- フォトアート部
- イラスト部
- 科学部
- 茶道部
- 将棋・囲碁部
- 調理部
- 文芸部
- 園芸部
- 競技かるた部
- 児童文化部
- 書道部
- パソコン部
- 演劇同好会

受験生・保護者の皆様へのお知らせ

横浜創英高等学校は インターネット出願を 導入しています

※学校説明会等のお申し込みの際にも利用することができます



出願時 来校が不要

大切な受験シーズン。受験生・保護者の出願手続きの負担を減らすため、出願書類の受取・提出のための来校は必要ありません。募集要項を確認して、本校HPから『インターネット出願サイト』へ。出願の申込手続きはすべてインターネット上で行っていただきます。

いつでもどこでも、出願できます

『インターネット出願サイト』は、パソコンやスマートフォンに対応していますので、ご自宅で、外出先で、塾で、移動中でも出願申込をしていただけます。また、受験料納入はクレジットカードやコンビニエンスストア、ペイジー(金融機関ATM・ネットバンキング)などのお支払い方法を選択し、受験料を支払うだけで出願できます。

すべてはマイページに

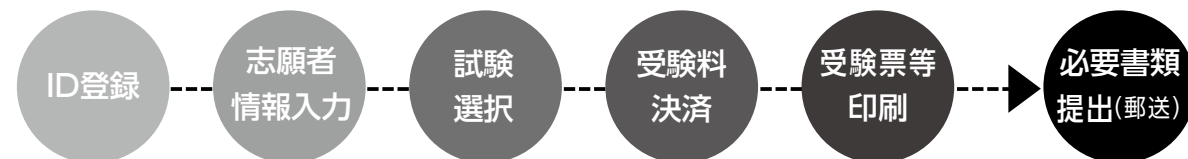
受験票等の印刷はご自分で行っていただきますが、イベント予約や出願時にメールアドレスを登録すると、イベント予約や出願申込の履歴確認、受験票等の印刷も、すべてこのマイページの中で行えます。また、受験票等には顔写真が必要です。あとから貼りつけることもできますが、顔写真のデータをマイページにアップロードしておくと、受験票印刷時に、写真も一緒に印刷されます。プリンターがないご家庭でも、本校の機器やコンビニエンスストアのコピー機から印刷可能です。

よくわからないときは

出願時の操作でわからないことは、『インターネット出願サイト』内の『よくある質問』をご覧ください。それでも解決しない場合は、24時間対応のサポートセンターへお問い合わせください。システム操作面のサポートをいたします。

●お問い合わせ先
ミライコンパスサポートセンター
フリーダイヤル:0120-907-867
Tel:03-5877-5952

●インターネット出願の流れ



詳しくは本校ホームページをご確認ください
<https://www.soei.ed.jp>



エンブレム

YOKOHAMA SOEIのYSをデザインしたもので、夢と希望の実現に向かってチャレンジする生徒の姿を大空に羽ばたく鳥の姿に重ね合わせ、イメージしたものです。

校歌

横浜創英中学・高等学校校歌

作詞 近藤祐康
作曲 常光誠治

一、 大海原の波路をはるか
世界の文化 より集う
ここ横浜の学び舎に
港 未来を窓に見て
夢湧き躍る 我ら若人

二、 愛と平和に心を澄ませ
磨き輝く この命
紺碧の空 果てしなく
陽光 燃えるこの刻ぞ
友と歩もう 我ら若人

三、 新たな時代 今創るとき
英知の扉 ここに在り
自由の鐘をうち鳴らし
真理の道を 究めんと
学びいそしむ 我ら若人

横浜創英



●グリーンホール (多目的ホール)



●メディアセンター (図書室/自習室)



●自習コーナー



生徒募集要項

※新型コロナウイルス感染症の状況により、変更の可能性がありますので、適宜本校HPを確認してください。

インターネット出願

【1. 入学試験種別】

推 薦	人物・成績ともに優れ、出身中学校長より推薦された本校を第1志望とする希望者を対象とします。他の公私立高校を併願することはできません。
一 般	調査書、学科試験の結果を総合して合否を判定する試験です。本校を専願とする者および公立高校との併願をする者を対象とします。(一般入試で出願できる私立高等学校は1校のみとなります。) なお、他コースへの変更を希望する場合(普通→文理または特進、文理→特進)、試験の得点が希望コースの基準を超えた場合にコース変更を認める[チャレンジ入試]制度があります。この制度を希望する場合、出願時にその旨を入力していただきます。
オ ー プ ン	学科試験の結果で合否を判定する試験です。調査書提出の必要はありません。

【2. 募集人数・試験・合格発表】

募集区分	推薦	一般	オープン	合計
特進コース	20名	50名	10名	80名
文理コース	50名	175名	15名	240名
普通コース	30名	40名	10名	80名
計	100名	265名	35名	400名

募集区分	推薦	一般	オープン
試 験 日	1月22日(土)	2月11日(金・祝)	2月11日(金・祝)
選 考 方 法	個人面接試験(本人のみ)・中学校長よりの推薦書・調査書により選考	学科試験(国語・英語・数学/マークシート方式)・調査書により選考	学科試験(国語・英語・数学/マークシート方式/一般と同一問題)により選考
合 格 発 表	1月23日(日)10:00	2月12日(土)10:00	
	受験票に記載の専用サイトでの発表となります(電話等によるお問い合わせは受け付けておりません)。		

【3. 出願手続】

募集区分	推薦	一般	オープン
出願準備期間	1月15日(土)～1月16日(日)	1月22日(土)～1月23日(日)	1月22日(土)～1月23日(日)
出 願 期 間	1月17日(月)～1月18日(火)	1月24日(月)～1月25日(火)	1月24日(月)～2月4日(金)
検 定 料	20,000円		
出 願 手 続	〔1〕出願準備 ※本校ホームページ上[インターネット出願の流れ]をご参照ください。 出願準備期間内に、「インターネット出願の流れ」の①～④を行ってください。 注) いったん納入された検定料は返金できませんので、あらかじめご了承ください。 注) 受験票・志願票・送付票の印刷には、A4判の白い紙を使用してください。 〔2〕出願 出願書類郵送 ・志願票(縦4cm×横3cmの顔写真1枚貼付、写真はカラー・白黒いづれでも可。なお出願サイトで写真データをアップロードした場合には、貼付の必要はありません) 注) 写真については上記と同様のものを、受験票にも貼付もしくはアップロードしてください。 注) オープン入試志願者については、志願票下部の「受験確認欄」に中学校長の受験確認印が必要です。 ・中学校よりの調査書(オープン入試受験者は不要です) ・推薦入試受験者は、中学校よりの推薦書 以上の出願書類一式を市販の封筒に入れ、送付票を貼付し、出願期間内(消印有効)に簡易書留で郵送してください。		
インターネット			

【4. 特待生制度】

(1)成績特待	入学試験時に提出する調査書および入学試験結果に基づく選考により、特に学業成績、人物が優れていると認められる生徒に対しては、次の特典が与えられます。 ①推薦による特進コース・文理コース入学者の特待生 入学金、施設設備費、教育環境充実費、授業料、校費の全額を免除。 ②一般入試による特進コース・文理コース入学者の特待生 調査書による成績の条件を満たしているもので、入学試験結果の上位者を対象とする。 入学金、施設設備費の全額と授業料の半額を免除。
(2)部活動特待	体育部または吹奏楽部の活動で特に優れた技能・実績を有し、かつ学業成績も本校の定める審査基準を満たしている生徒に対しては、次の特典が与えられます。 ・技能・実績および学業成績に基づく選考により、数名に対して入学金、施設設備費、教育環境充実費、授業料、校費の全額免除 または、一部免除。
※これらの特別待遇は、在学中に学業および操行等が特待生としてふさわしくないと判断された場合、および(2)の部活動特待については、部活動を退部した場合には取り消されます。その他、全て本校の定める規定に準じます。	

【5. 入学手続き】

募集区分	推薦	一般	オープン
入 学 金 等 振 込 期 間	1月23日(日)～1月27日(木)	2月12日(土)～3月2日(水) 正午	
金 額	373,000円 (右記【6.入学金及び学費等】をご参照ください)		
入 学 手 続 日	2月13日(日) 10:00～14:00 本校	3月4日(金)10:00～14:00 本校 ※保護者の方のみで可	
制 服 注 文 日		3月6日(日)10:00～14:00 本校	

※入学金等振込期間内に、本校ホームページの入学金決済サイトにて、クレジットカード・ペイジー対応金融機関のATMのいずれかで納入してください。
※期間内に入金されない場合は、入学の意思がないものと認めます。
※入学金等をお振り込み頂いた後、入学手続日に本校までお越しください。
※詳細は合格発表時にお知らせします。

【6. 入学金および学費等】

入 学 手 続 き 時 納 入 金	項 目		金 額
	校 納 金		入 学 金 190,000円 施 設 設 備 費 150,000円
預 かり 金	生 徒 会 費	生 徒 会 入 会 金	1,000円
	後 援 会 費	後 援 会 入 会 金	5,000円
	同 窓 会 費	同 窓 会 入 会 金	2,000円
	諸 費 用	1 学 年 旅 行 費	25,000円
合 計			373,000円

○入学手続き時に左記の金額を納入してください。
○一度納入した入学金は、理由のいかんにかかわらずお返しいたしません。
○施設設備費等については、令和4年4月1日(金)以降は、理由のいかんにかかわらずお返しいたしません。
○諸費用は、卒業時に残金をお返しいたします。

入 学 後 納 入 金	項 目		月 額	年 額	備 考
	預 かり 金	校 納 金	授 業 料	34,000円	408,000円
校 費			8,000円	96,000円	
生 徒 会 費		—	9,600円	年1回納入	
後 援 会 費		550円	6,600円		
同 窓 会 終 身 会 費		—	900円	年1回納入	
クラブ活動(部活動)を応援する友の会費		—	10,000円		
諸 費 用		—	35,000円		
デ ジ タ ル 端 末 費		—	※52,000円	入学時に納入	
デ ジ タ ル 端 末 管 理 費	—	※2,500円	年1回納入		

○納入方法は毎月指定日に保護者の銀行口座より自動引き落としとなります。詳しくは入学手続後にお知らせいたします。
○クラブ活動(部活動)を応援する友の会費とは、クラブ活動の充実発展のため、生徒および団体等に対してその活動を奨励するための振興協力金です。
○教育環境充実費として、2年次・3年次にそれぞれ年額80,000円を納入していただきます。
○2年次に実施する海外研修旅行(オーストラリアなど)の費用については、原則、旅行会社宛に積立を行っていただきます(昨年度例 月額16,000円程度)。なお、詳細については、新入生登校日にお知らせいたします。
○在学中、経済状況の変動により授業料等を変更する場合があります。
※金額については現在調整中のため見込額となります。新入生登校日までに確定した金額をお知らせいたします。

制 服 等 格	品名	男子	女子
	冬 制 服 一 式	58,900円	57,010円
夏 制 服 一 式	20,730円	19,170円	
体 育 実 習 着 一 式	25,340円		
2 W A Y バ ッ グ ※	8,650円		
女 子 用 合 皮 バ ッ グ ※	12,650円		
ス ク ー ル リ ュ ッ ク ※	10,890円		

※は選択して購入していただけます。

【7. 学費軽減制度】

神奈川県では、私立高等学校に進学する生徒を対象に、学費負担者の所得により入学金と授業料が軽減される制度があります。また、東京都にも同様の制度があります。詳細は入学後(6月)にお知らせいたします。

【8. 高等学校等就学支援金制度】

私立高等学校に在学する生徒が、家庭の状況にかかわらず安心して勉学に打ち込めるよう、国の費用による高等学校等就学支援金によって家庭の教育費の負担が軽減されます。学校が生徒に代わって受け取り、授業料の一部に充てます。なお、詳細については入学後(4月)にお知らせいたします。

【9. 兄弟・姉妹同時在学の場合における特別措置】

兄弟・姉妹が同時在学(創英中高)の場合、入学後 弟・妹の施設設備費および教育環境充実費を免除する制度があります。詳細は新入生登校日にご説明いたします。

【10.各入学試験時程】

募集区分	推薦	一般	オープン
集 合 時 間	開 門 8:30 出席確認 9:00	開 門 7:45 出席確認 8:30 ※ 開門時間より早く来られる受験生がいますが、校内に入ることではできませんのでご了承ください。	
時 程	出席確認 9:00 諸注意 9:05～9:10 面接カード記入 9:10～9:30 面接試験 9:30～ (個人面接を行います)	出席確認 8:30 諸注意 8:40～8:50 《筆記試験》 * 1時限(国語) 8:50～9:40 (休憩) * 2時限(英語) 10:05～11:05 (休憩) * 3時限(数学) 11:30～12:20	

受験上の注意

1. 試験当日について

- 自宅検温して体調の確認をした上で受験してください。体調不良(発熱時)の場合は、出席確認時間の30分前頃に本校に電話してください。
- 校内入り口付近に試験会場を案内する掲示物が張り出されますので確認をしてください。
- 受験票は必ず携帯してください。
- 遅刻は、試験開始後10分以内まで入室を認めます。(ただし、試験時間の延長はできません)
- 試験中は本校職員の指示(放送・掲示物を含む)に従ってください。
- 試験終了まで、保護者の方との面会はできません。
- 校舎内の見学はできません。試験終了後、直ちに帰宅してください。
- 雪や事故等により、交通機関に乱れが生じた場合の対応については、本校ホームページで確認してください。

2. 試験について

- 受験票は机の右上に置いてください。
- 鉛筆・消しゴム以外の携行品は、すべてカバンの中に入れてください。
- 携帯電話の電源は必ず切ってください。

3. その他

- 次の事項に該当する行為があった場合、受験を中止させることがあります。
 - 他の受験者に迷惑をかけた場合。
 - 本校職員の指示に従わない場合。
 - 不正行為、または不正行為と思われる行為があった場合。
- 持ち物は各自が責任をもって管理をしてください。
- 上履きは必要ありません。
- 本校周辺やJR大町駅・京浜急行子安駅などでの友達との待ち合わせは、地元の方々や駅利用者に迷惑をかけることとなりますのでやめてください。

大雪・その他の災害により交通機関等に障害が起きた場合

- ラジオ[ニッポン放送]1242kHz 6:00～7:00の放送で確認できます。
- 本校ホームページにて確認できます。

【個人情報の取り扱いについて】

出願および入学手続きにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、入学試験の実施、合格発表、入学手続きと、これらに付随する業務を行うために利用します。

ACCESS

主要駅からの乗車時間 ※電車接続により多少時間が異なります。

- 大船駅(JR東海道本線16分) ▶ 横浜駅(JR横浜線6分) ▶ 大口駅
- 大和駅(相鉄本線急行21分) ▶ 横浜駅(JR横浜線6分) ▶ 大口駅
- 川崎駅(JR京浜東北線12分) ▶ 東神奈川駅(JR横浜線3分) ▶ 大口駅
- 町田駅(JR横浜線26分) ▶ 大口駅
- 上大岡駅(京浜急行本線13分) ▶ 横浜駅(京浜急行本線6分) ▶ 子安駅
- 武蔵小杉駅(東急東横線13分) ▶ 妙蓮寺駅(妙蓮寺駅から徒歩圏内です)

徒歩時間

- 菊名駅 ● 3分(横浜線1駅) → 徒歩8分 → 大口駅
- 横浜駅 ● 3分(京浜東北線1駅) → 東神奈川駅 ● 3分(横浜線1駅) → 徒歩12分 → 子安駅
- 子安駅 ← 徒歩17分 → 妙蓮寺駅

周辺施設

- JR横浜線「大口駅」下車徒歩8分
- ※大口駅西口駅前交番脇に案内板があります。
- 京浜急行本線「子安駅」下車徒歩12分
- 東急東横線「妙蓮寺駅」下車徒歩17分

学びの環境もさらに創造的になります。

INFORMATION



●説明会の詳細・ご予約方法、その他のイベントについては、本校ホームページをご覧ください。また、説明会が延期・中止となる可能性があります。その際は、本校ホームページに情報を掲載します。

